

被災地へのコンテナ型トイレの全箇所運用開始！ ～ 令和8年熊本地震における被災地への支援（第3報）～

令和8年7月28日に発生した熊本地震の被災地支援のため、九州・近畿・中国・四国地整と福岡県が所有する防災用コンテナ型トイレを、被災地である4市町に7月30日より随時派遣し設置を進め、本日、要請のあった箇所全ての設置が完了し運用を開始しました。

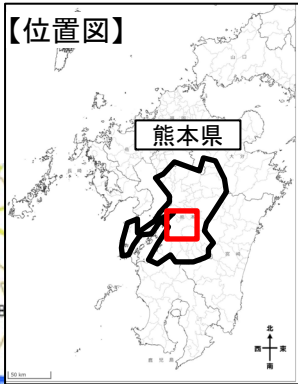
引き続き、被災自治体のニーズを把握して、プッシュ型で支援してまいります。

1. 設置場所等

- | | |
|--------------------------|--------------------------------------|
| ○道の駅「ゆふいん」
（九州地整） | → 熊本県美里町（美里町カントリーパーク）
〔稼働日：7月31日〕 |
| ○道の駅「たるみずはまびら」
（九州地整） | → 熊本県宇城市（小川町総合文化センター）
〔稼働日：7月31日〕 |
| ○道の駅「都城NiQLL」
（九州地整） | → 熊本県氷川町（氷川町伝承館）
〔稼働日：7月31日〕 |
| ○道の駅「うきは」
（九州地整） | → 熊本県八代市（八代市鏡支所）
〔稼働日：7月31日〕 |
| ○道の駅「みやま」
（福岡県） | → 熊本県氷川町（屋内ゲートボール駐車場）
〔稼働日：8月1日〕 |
| ○道の駅「シーサイド高浜」
（近畿地整） | → 熊本県氷川町（道の駅「竜北」）
〔稼働日：8月2日〕 |
| ○道の駅「掛合の里」
（中国地整） | → 熊本県氷川町（竜北グラウンド）
〔稼働日：8月2日〕 |
| ○道の駅「あぐり窪川」
（四国地整） | → 熊本県氷川町（竜北グラウンド）
〔稼働日：8月2日〕 |

<問い合わせ先>

九州地方整備局 道路部 交通対策課 課長 松木（内線 4511）
課長補佐 大川（内線 4512）
代表 092-471-6331 直通 092-476-3534



【道の駅】	⇒	【派遣市・町】
○ゆふいん	⇒	美里町
○たるみずはまびら	⇒	宇城市
○都城NiQLL	⇒	氷川町
○あぐり窪川	⇒	氷川町
○掛合の里	⇒	氷川町
○シーサイド高浜	⇒	氷川町
○みやま	⇒	氷川町
○うきは	⇒	八代市



- 災害時は、被災地へ派遣し、公共インフラの機能が停止した地域のトイレ環境改善に寄与するとともに、平常時も「道の駅」で活用
〔防災コンテナ型トイレ1基あたり 洋式便器2台（男性用1台、女性用1台）〕
- 微生物・オゾン等による汚水の浄化処理システムにより、洗浄水の循環使用が可能であり、上下水道接続及び汲み取り不要
- 太陽光発電及び蓄電装置により、商用電源への接続不要
- 状況によりジャッキによる運搬用トラックへの積載が可能

道の駅「たのうら」



道の駅「都城NiQLL」



道の駅「ゆふいん」



※阿蘇くじゅう国立公園内であるため、景観に配慮し茶色系を採用しています。

道の駅「たるみずはまびら」

